

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学、富士通株式会社 【先進の大学内プライベートクラウド構築によるICT機器のエネルギー大幅削減】

功績

北陸先端科学技術大学院大学では、研究素材という一面もあり、常に最先端の設計・思想・技術を採り入れ、応用・進化させるという視点で ICT 環境の整備を進めています。2006 年からは学生・教職員・事務職員が使うパソコン端末のシンククライアント化を進め、一元管理されたサーバ 120 台を用いた学内 ICT 環境を構築してきました。しかし、学生と教職員の間でサーバ利用負荷の高まる時間帯が大きく異なる等の課題があり、仮想化技術を中心としたサーバ環境のクラウド化を行うと同時に、サーバ集約による大幅なエネルギー消費量の削減を目指すため、従来使っていた 120 台のサーバをエネルギー削減効果に優れた富士通のブレードサーバ 54 台に集約しました。その結果、消費電力の 48% 削減を実現しました。本システムは全学システムとして学生・教職員・事務職員約 1,500 人を対象に 2010 年 3 月より順次サービスの提供を開始し、順調に稼働しています。